

炭焼き体験

日 時 6月29日（日）10時30分～15時
場 所 別子森林公園ゆらぎの森 炭工房
参加者 25名



消臭や調湿効果のある竹炭づくりの体験学習を行いました
時間の関係で、焼きあがった竹炭を窯（かま）から取り出す作業から始めます。



次に、割った竹を窯にすきまなく詰め込み、火を入れます。
竹筒に竹の割り箸を詰めて窯に入れておくと、竹炭のマドラーもできます。



次に炭焼きをする人のために竹を割っています。
手前は花炭用のドラム缶の炉です。



煎餅などの空き缶にイガグリやマツボックリなどを入れ、蓋をして15分～30分程度火にかけると、花炭（飾り炭）になります。上の写真は大量のヒョウタンです。



今回初めて、ミニ炭俵づくりに挑戦しました。
茅（かや）の茎に、麻ひもを編み込んでいきます。



編み終わると筒状にして、蔓（つる）などで底をつくり中に竹炭を詰め込みます。



ナンテンやドライフラワーなどで飾り付けて完成。1時間ほどでできました。
消臭効果があります。